前田公園及び奈良井公園
自動販売機設置事業者募集
審　査　講　評

令和８年３月

岡　崎　市

前田公園及び奈良井公園自動販売機設置事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）では、令和７年 12 月９日及び令和８年２月 12 日に選定委員会を開催し、提案者の提案内容について厳正かつ公正な審査を行い、優先交渉権者及び次点交渉権者を選定した。

本審査講評は、選定委員会におけるこれまでの審議、審査の過程及び結果について公表するものである。

令和８年３月３日

前田公園及び奈良井公園自動販売機設置事業者選定委員会
委員長　根本　健一

－目次－

第１　審査体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

第２　選定委員会の開催経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

第３　審査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
　１　一次審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
　２　二次審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
　３　優先交渉権者の決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

第４　審査の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
　１　資格審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
　２　提案価格の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
　３　事業提案審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

第５　審査の講評・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
　１　選定委員会が評した事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
　２　審査の総評・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

第１　審査体制

本市は前田公園及び奈良井公園自動販売機設置事業（以下「本事業」という。）に係る応募者を選定するにあたり、選定委員会を設置した。選定委員会では、提案者から提案された事業内容に対し審査を行い、優先交渉権者及び次点を選定した。選定委員会の委員は以下の通りである。

	氏名	所属
委員	根本　健一	都市基盤部長
委員	奥田　信	公園緑地課長
委員	冨田　浩也	企画課長

第２　選定委員会の開催経過

日時	会議名	主な議題
令和７年 12 月９日	第１回選定委員会	・審査の流れについて ・審査項目について ・提案審査の配点について
令和８年 ２月 12 日	第２回選定委員会	・優先交渉権者選定

第３　審査の方法

１　一次審査

提出されたすべての提案等について、以下の点について審査する。

⑴　参加資格の確認

応募者が、資格等を満たしているかを審査する。

⑵　法令遵守に関する審査

提案等の内容が法律、条例等に違反していないことを審査する。

⑶　本要項に照らし適切なものであることの審査

提案等が本要項に照らし、適切なものであることを審査する。審査の内容は以下のとおり。

・提案が、本要項で示した目的や場所等と適合していること
・記載すべき事項が示されていること
・期間中の運営の確実性が、提出された客観的な資料により見込めること

２　二次審査

選定委員会では、応募者から提出された提案について評価の基準に基づき審査を行い、点数の高い順に優先交渉権者及び次点を選定する。

なお、審査の結果によっては、優先交渉権者、次点の一方又は両方について、該当案なしとする場合がある。

加点評価については、重視する項目を評価項目として設定し、これらに関して、優れた工夫や配慮がされている提案、その他、独自性、革新性の高い提案に対して、提案内容の具体性や実現可能性の観点から評価する。

加点評価の採点方法は、各評価項目について、以下に示す４段階評価により得点を付与する。

評価	評価内容	採点基準
A	秀でて優れている	配点×1.00
B	優れている	配点×0.75
C	提案は評価する	配点×0.50
D	特に優れた点は見当たらない	配点×0.25

選定委員会の各選定委員の加点評価点を合計し、選定委員人数で割った値を提案点とする。

提案点＝各選定委員の加点評価点の合計÷選定委員人数

小数点以下第３位の数字を切り捨て、小数点第２位までを点数として算出する。

総合評価点（100 点満点）＝ 提案点（80 点満点）＋ 価格点（20 点満点）

両公園において、価格点及び提案点の合計が最も高い者を優先交渉権者とし、次に高い者を次点とする。

合計が同一であった場合は、提案点の高い者とする。

なお、価格点の算定式は以下による。（両公園共通）

$$\text{価格点} = \frac{\text{当該応募における価格}}{\text{提案のうち最も高い応募における価格}} \times 20\text{点}$$

価格点は、小数点以下第３位の数字を切り捨て、小数点第２位までを点数として算出する。

３　優先交渉権者の決定

本市は、最優秀提案を優先交渉権者として、また、次点提案を提出した者を次点者として決定する。

第４　審査の結果

１　資格審査

令和８年１月８日に募集要項等の公表を行い、令和８年２月 12 日に受付を行った結果、両公園において、以下の者からの応募があり、参加資格要件を満たすことを確認した。

⑴　前田公園

ダイドーアサヒベンディング株式会社（以下「α」という。）

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社（以下「β」という。）

⑵　奈良井公園

ダイドーリンコ株式会社（以下「γ」という。）

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社（以下「β」という。）

２　提案価格の確認

市は、３者から提出された提案書に記載された金額（提案価格）が、基準価格を上回っていることを確認した。

３　事業提案審査

⑴　一次審査

市は、３者から提出された全ての提案書類が、応募要項等に記載するすべての審査項目を満たしていることを確認し、一次審査を合格とした。

⑵　二次審査

事業者の提出した提案書の記載内容を基に選定委員会にて十分な議論を行ったうえで、各委員が４段階評価を行い、平均値を得点として付与した。

加点項目審査の結果は次の表に示すとおりである。

ア　加点評価

（ア）　前田公園

評価の視点	配点	α	β
１　設置にあたっての考え方について	20		
持続可能な社会を目指した、環境に配慮した提案がされているか。	15	8.75	8.75
来園者の満足度向上への考え方が提案されているか。	5	2.08	2.91
２　実際に設置する自動販売機について	50		
考え方に基づいた飲料水等の自動販売機が提案されているか。（自動販売機の性能や商品ラインナップなど）	10	5.83	5.00
市のＰＲや公園にふさわしいものが提案されているか。（外装のデザインやサイネージを活用した岡崎アスリートや観光施設の紹介等）	5	2.91	1.66

防犯機能や災害時の対応、利用者特性の把握など、自動販売機設置に伴う付加価値の提案がされているか。	10	6.66	3.33
飲料水等に限らず、自動販売機による提供で来園者の利便向上や環境負荷低減に貢献するような提案がされているか。	25	18.75	12.50
３　市の施策への協力について	10		
市が取組む各種施策への貢献、協力等が具体化され、今後取組む事業として提案がされているか。市が抱える維持管理への課題解決となる提案がされているか。（市が実施する桜花咲（おかざき）プロジェクト、さくら基金への協力、ゼロカーボン社会の実現に向けての協力、など）	10	5.83	5.83
		50.81	39.98

（イ）　奈良井公園

評価の視点	配点	γ	β
１　設置にあたっての考え方について	10		
家族連れが多いという利用者特性等を理解し、提案されているか。	5	3.75	3.33
来園者の満足度向上への考え方が提案されているか。	5	2.91	2.91
２　実際に設置する自動販売機について	60		
考え方に基づいた飲料水等の自動販売機が提案されているか。（自動販売機の性能や商品ラインナップなど）	15	10.00	8.75
市のＰＲや公園にふさわしいものが提案されているか。（外装のデザインやサイネージを活用した岡崎アスリートや観光施設の紹介等）	15	6.25	11.25
防犯機能や災害時の対応、利用者特性の把握など、自動販売機設置に伴う付加価値の提案がされているか。	10	7.50	6.66
飲料水等に限らず、自動販売機による提供で来園者の利便向上や環境負荷低減に貢献するような提案がされているか。	20	16.66	6.66
３　市の施策への協力について	10		
市が取組む各種施策への貢献、協力等が具体化され、今後取組む事業として提案がされているか。市が抱える維持管理への課題解決となる提案がされているか。（市が実施する桜花咲（おかざき）プロジェクト、さくら基金への協力、ゼロカーボン社会の実現に向けての協力、など）	10	6.66	8.33
		53.73	47.89

イ　価格審査

提案者の提案価格について、規定した算出方法に基づき価格点を下記のとおり算出した。

（ア）　前田公園

審査項目	α	β
提案価格（税込み）	67,800 円	67,680 円
価格審査の得点	20.00 点	19.96 点

（イ）　奈良井公園

審査項目	γ	β
提案価格（税込み）	130,176 円	170,000 円
価格審査の得点	15.31 点	20.00 点

ウ　優先交渉権者の決定

選定委員会は、前田公園においてダイドーアサヒベンディング株式会社を奈良井公園においてダイドードリンコ株式会社を優先交渉権者に選定した。

（ア）　前田公園

評価項目	配点	α	β
加算点	80 点	50.81 点	39.98 点
価格点	20 点	20.00 点	19.96 点
合計	100 点	70.81 点	59.94 点

（イ）　奈良井公園

評価項目	配点	γ	β
加算点	80 点	53.73 点	47.89 点
価格点	20 点	15.31 点	20.00 点
合計	100 点	69.04 点	67.89 点

第５　審査の講評

１　選定委員会が評した事項

⑴　前田公園

審査項目	審査講評
設置にあたっての考え方について	αは、CO2を食べる自動販売機を設置するなど環境負荷低減に貢献する提案を評価した。 βは、スマホアプリ対応するなど来園者の満足度向上につながる提案を評価した。
実際に設置する自動販売機について	αは、環境負荷低減に貢献、災害時対応など付加価値のある提案を高く評価した。 βは、利用者が喜ぶような多様なラインナップを評価した。
市の施策への協力について	αは、CO2を食べる自動販売機専用のラッピングを施すなど岡崎市の取組を訴求する提案を評価した。 βは、環境に配慮した省エネタイプの自動販売機設置の提案を評価した。

⑵　奈良井公園

審査項目	審査講評
事業の実施方針	γは、家族連れが多い特性を理解し、子育て支援につながる提案を評価した。 βは、ユニバーサルデザイン、スマホアプリ対応するなど来園者の満足度向上につながる提案を評価した。
実際に設置する自動販売機について	γは、お菓子や子供用のおむつ及びおしりふきの販売の提案を高く評価した。 βは、市のPRにつながるラッピング仕様の提案を評価した。
市の施策への協力について	γは、ゼロカーボンシティの実現に向け、消費電力量を削減する取組みを評価した。 βは、さくら基金への協力を行う提案を高く評価した。

２　審査の総評

来園者へのサービス向上のため、飲料水等を提供する自動販売機を２公園に設置する事業者を募集し、公園の効用の増進に繋げていきたいと公募型プロポーザルの実施となった。

今回、３者からの提案を頂いた。提案書の内容についても来園者に対するサービスなど創意工夫が盛り込まれ､敬意を表するとともに､深く感謝を申し上げる。

選定委員会では、各審査項目について厳正かつ公正に審査を行った結果、前田公園においてダイドーアサヒベンディング株式会社を奈良井公園においてダイドードリンコ株式会社を優先交渉権者とした。

今後、優先交渉権者が、市から設置許可を取得し本事業を推進することになるが、本事業をより良いものとするため、市と十分な協議を行い、提案内容を確実に実行することを期待する。また、以下の点について、今後さらなる検討をしていただくことを要望する。

・利用者のニーズに応え、商品を適宜入れ替えること。
・市の施策への協力について具現化し、実施に至ること。